

3回連続で最高ランクの『DBJ環境格付』を取得

株式会社日本触媒（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：五嶋祐治朗）は、株式会社日本政策投資銀行（社長：柳正憲、以下「DBJ」）の「DBJ環境格付」において、2008年、2012年に引き続き「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得し、この格付融資制度に基づき融資を受けました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという、世界で初めての融資メニューです。

当社は、企業理念「**TechnoAmenity**～私たちはテクノロジーをもって人と社会に豊かさや快適さを提供します」のもと、「人の暮らしに新たな価値を提供する革新的な化学会社」を目指しています。また、かねてより、製品のライフサイクル全体にわたって「環境・安全・健康」を確保し、社会からの信頼を深めていく「レスポンシブル・ケア（RC）活動」をはじめとするCSRの取り組みを通じて、環境保全を積極的に推進してきました。

今回の格付では、以下の点が高く評価されました。

- (1) 徹底したレスポンシブル・ケア活動の実践に加え、2017年4月より、CSR活動を一層推進していくための体制を整備し、全社的な取り組みを推進している点
- (2) 設備毎にエネルギー使用量を可視化するなど、生産プロセスの不断の改善を実施し、生産性向上と環境負荷低減を実現している点
- (3) 高い技術力に裏打ちされた研究開発の領域において、長期的なロードマップに基づき、持続可能な社会の構築に向けた新たな価値創造に取り組んでいる点

今後も当社グループは、CSR活動を通じて社会に貢献し、企業の社会的責任を果たすよう努めてまいります。

以 上

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 経営企画室 IR・広報部

TEL:03-3506-7605 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-2-2